

《保育目標》

☆ 乳幼児の時期は、生きていく力の基礎を培う大切な時期です。

一人ひとりの存在と人権を尊重し、心豊かな人間性を持つ子になるよう保育をします。

☆ 家庭や地域との連携を図り、保護者とともに子育てをします。

めざす子どもの姿

◎ 丈夫な子

- 元気よく遊ぶ
- 好き嫌いしないで何でも食べる
- 生活習慣を見につける（衣服の着脱・挨拶・手洗い・うがいなど）
- いろいろな遊びに挑戦をする
- いやなこともがんばる

◎ こころ豊かな子ども

- 友だちと仲良く遊ぶ
- 自然（草花・小動物）に親しみをもってあそぶ
- 身近なことがらに関心を持つ（家族・友だち・地域社会）

◎ 考える子

- 人の話をよく聞く
- 思ったこと、考えたこと、やってほしいことを素直に伝える
- 自分で遊びを見つけたり、工夫して遊ぶ
- 自分の役割や仕事がわかって最後までがんばる

環境（人的・物的・事象）＋愛情

子どもがおかしな行動をして親を困らせるのは、自分にもっとかかわってほしいという子どものサインなのです。そんな時うんと子どもを抱きしめてください。子どもに笑顔が戻るまで。

< 保育の内容 >

- * やりたい遊びを友達と おもいっきりあそぶ。
- * 自然物（水・土【どろんこ・赤土】・砂・草花）や廃材を使って 自分で考えながらあそぶ。
- * 生き物の飼育・植物の栽培等の世話をしながら 命のある事、収穫の喜びを知る。
- * 地域の四季折々の自然や地域の人達と触れ合えるように 園外保育に出て行く。

上記のような内容から5つの領域で 下記のようなことが育まれます。

1. 健康 ①嫌いなものでも少しずつ食べようとする。
②進んで外で体を十分動かしてあそぶ。
③自分で鼻をかんだり顔や手を洗うなど体を清潔にする。
2. 人間関係 ①異年齢の子どもとの関わりを深めていく。
②保育士や友達などとの安定した関係の中で 楽しくあそぶ。
③友だちとあそぶ中で決まりの大切さに気づき守ろうとする。
3. 環境 ①身近な動植物に関心を持ち いたわり、世話をする。
②自然や身近な事物、事象に関心を持ちそれをあそびに取り入れ作ったり工夫したりする。
③身近にある用具。器具等に関心を持ち 使い方を知る。
4. 言葉 ①あいさつや返事など生活やあそびに必要な言葉を使う。
②保育士にして欲しい事、困ったことを言葉で伝える。
③絵本や童話などに親しみ 内容に興味を持ち想像して楽しむ。
④人の話を注意して聞く。
5. 表現 ①身のまわりのさまざまなものの色・形・手ざわり・動きなどに気づいたり楽しんだりする。
②好きなように描いたり作ったりしてあそぶ。

《 健 康 》

＜病気・怪我について＞

1. 病気や怪我の後で登園される時は、医師に保育園に通っていることを話し、登園してよいかどうかを、確かめて下さい。
2. 健康上でかわったことがあったときは登園時に必ずお知らせ下さい。
 - ・発熱
 - ・嘔吐・下痢
 - ・機嫌が悪い、元気がないなど
 - ・通院した場合は、病院名、病名と症状、服用と有無
3. 保育中に体調が悪くなった時は早めにお知らせいたします。
(発熱・37.5℃以上の時に1度連絡をします。38度になったらお迎えに来ていただく連絡をします。)
4. 感染症と診断されたときには、他のお子さんへの感染を防ぐため、保育園にご連絡をいただいた上で、完全に治るまで休ませるようお願いします。(巻末参考資料参照) 出席停止証明書・出席停止解除証明書を提出して下さい。
(登園後 感染症と疑わしい時には、連絡させていただけます。)
5. お子さんは、日本スポーツ振興センターに加入し、1年ごとに掛け金を支払っていただきます。これにより、保育時間中のけがや事故および通常の通園経路で起こった怪我(第3者行為は除く)の治療費などが一定額以上かかった場合は、給付金が支給されます。

＜薬について＞

- ・お子さんの薬は、本来医師の指示に従い保護者の方が与えるものなので、園で原則として飲ませる事はしません。
主治医と相談して薬を昼に服用しないよう朝・夕方の2回にすると処方してもらうか、または、保護者の方が昼に来園して与えて下さい。
やむを得ない理由がある時は、園に相談していただき対処します。
(「薬の投与依頼書」が必要になります。用紙は保育園にあります。)

＜保育園を休む時＞

- ・必ず保育園にお知らせください。
- ・電話の場合は、8時30分～9時の間にお知らせください。

《 保育時間 》

＜通常保育＞ ☆（月 ～ 金） 午前 8 時 30 分 ～ 午後 4 時 30 分
（4 時に挨拶をしてお迎えを待ちます）
☆ 土曜日 午前 8 時 30 分 ～ 午後 4 時 30 分

＜延長保育について＞

時 間 ☆（月 ～ 金） 早 朝 午前 7 時 30 分 ～ 8 時 30 分
夕 方 午後 4 時 30 分 ～ 6 時 30 分
☆ 土曜日 早 朝 午前 7 時 30 分 ～ 8 時 30 分

- ☆ 土曜日保育・延長保育を希望される方は、手続きが必要です。
「土曜日保育登録書」・「延長保育申請書」の提出が必要です。用紙は、保育園にあります。
- ☆ 仕事や急な用事でお迎えが遅くなる時は 必ず園に電話を下さい。

《 送迎について 》

- ・ 日々の 通園は、保護者の責任において送迎して下さい。保護者以外の方のお迎えの場合は、事前に保育園に連絡して下さい。
- ・ 送迎時の交通安全指導は、幼児期に欠かせない大切なことです。
 - * 徒歩の方は、お子さんの手首を握り離さないようにしましょう！
 - * 横断歩道がある場合は、横断歩道を利用しましょう！
 - * 車の方は、チャイルドシートを必ず使用しましょう！
 - * 車の乗り降りの時は、保護者の方が降りてからお子さんを降ろしましょう！
 - * 車を離れる時は、施錠・貴重品には、十分注意して下さい。
- ・ お迎えが遅れる場合は、必ず電話を下さい。

* 駐車場は、園南側にあります。

保育園の一日



《 0・1・2歳児 》

《 3・4・5歳 》

開 園 登 園（家庭連絡を受ける。） あ そ び 順次登園（家庭連絡を受ける。） お や つ 戸外あそび ・排 泄 昼 食 午 睡  お や つ（火・木は手作り） あ そ び 順次降園	7 : 3 0 8 : 3 0 9 : 0 0 1 1 : 0 0 1 1 : 3 0 1 2 : 3 0 1 3 : 0 0 1 3 : 3 0 1 5 : 0 0 1 6 : 0 0 1 6 : 3 0	開 園 登 園（家庭連絡を受ける。） あそび 順次登園（家庭連絡を受ける） 身の回りの始末 戸外でのあそび 昼 食  絵本の読み聞かせ 午 睡 ・ 3歳児（4月から10月まで） ・ 4・5歳児（9月まで） （あ そ び…午睡のない時 ） お や つ（火・木は手作り） 絵本の読み聞かせ 順次降園
あ そ び 閉 園 	延長保育 1 8 : 3 0	あ そ び 閉 園 

《 保育園の一年 》

年 間 行 事 予 定

4月

入園式・進級式
保護者会総会
午睡始(未満児・3歳)

5月

子どもの日の集い
親子であそぶ日
検尿・ぎょう虫検査
園外保育

6月

芋のつるさし・じゃが芋堀り
歯科検診・歯磨き教室
プール開き(中旬)
午睡始まり(4・5歳)

7月

七夕会・祖父母参観
個人懇談
夕涼み会



9月

プール納め



10月

運動会
園外保育・いもほり
健康診断
親子バス遠足



11月

親子で遊ぶ日・試食会
焼き芋会
園外保育

12月

もちつき会
生活発表会
クリスマス会



1月

どんど焼き・人形劇
来年度体験入園

2月

節分 豆まき
親子であそぶ日・絵の展示
縄跳び会
年長児お別れ遠足

3月

ひな祭り会
入園説明会
お別れ会・お別れ遠足
卒園式

- ◎ 避難訓練・交通訓練・誕生日会・身体測定は毎月1回実施
- ◎ サッカー教室・ストーリーテリング (年長児のみ)
- ◎ 園庭開放(ゆうゆうひろば) 毎週水曜日に実施。

<参考1>

毎日ご用意ください



下記のものをバックに入れてきてください。

<0. 1. 2. 歳児>

詳細は表をご覧ください。



ロッカーのかごに入れてください



おむつバケツにビニール袋をかけてください。



カラー帽子

園生活に必要な物

季節や子どもさんの発達に合わせて調節して下さい。

(下記の表は目安の枚数です)

	0歳児	1歳児	2歳児	3～5歳児	備考
通園かばん	手提げ袋 (サイズ 25cm～35cm)			肩掛けかばん	
安全バック				手提げ袋	絵本 洗濯物を持ち帰る時、使用します。
帽子 (カラー帽子 通園帽子)	カラー帽子	カラー帽子	カラー帽子	カラー帽子 通園帽子	月曜日に持ってきて金曜日に持ち帰ります。 黄色の園指定のもの。
園児服				園規定のもの	行事 (入園式 卒園式 遠足等) に着用
上靴 (バレースューズ)				毎日はきます	月曜日に持ってきて金曜日に持ち帰ります。
給食袋 (歯ブラシ コップ 口拭きタオル)	1セット	1セット	1セット	1セット	0. 1. 2歳児はエプロンも入れてください。 毎日持ち帰り洗濯して持ってきて下さい。
手拭タオル	1枚	1枚	1枚	1枚	タオルかけにかけますのでひもを付けて下さい。 毎日持ち帰り洗濯して持ってきて下さい。
パンツ		5枚	3枚	1～3枚	
下着 (肌着)	3枚	3枚	3枚	1～4枚	汗をとりやすく清潔なものにして下さい。
上着 (Tシャツ、トレーナー)	3枚以上	3枚以上	3枚	1～5枚	後ろボタンは避けてください。着脱が容易なもの。
ズボン	3枚以上	3枚以上	3枚	1～6枚	ツリズボン、タイツ等避けてください。
ビニール袋	5～6枚	5～6枚	5～6枚	2～3枚	汚れた衣服や使用したおむつを入れます。
おむつ	8組	5～6組	5～6組		布、紙どちらでも結構です。
おしり拭き ティッシュケース	1箱	1箱	1箱		なくなりましたら補充してください。
午睡用布団	掛け布団・敷布団・タオルケット 必要であれば、おねしょシーツ 枕 毛布				0. 1. 2歳児は一年間 3歳児は4月～10月頃 4. 5歳児は7月～9月頃
布団袋	サイズ 約70～80cm 冬使用時は毛布も入りますので未満児は大きめの袋				月曜日に持ってきて金曜日に持ち帰ります。
出席ノート	毎日、持ってきてください。シールを貼ります。				3歳児は連絡ノートがあります。 4. 5歳児は出席ノートに書いてください。
0. 1. 2歳児連絡帳	毎日、家庭での様子を詳しく記入して下さい。				
パジャマ	1組	1組	1組		月曜日に持ってきて金曜日に持ち帰ります。
雑巾	2枚	2枚	2枚	2枚	タオルを4つ折にして縫ってください。
* すべての持ち物に必ず名前、印を付けて下さい。 * お子さんのロッカーの持ち物 (衣類、おむつ等) を点検してください。 * くつは、足にあったもので履きやすいものをお願いします。					

子供がかかりやすい伝染病とその取り扱い

(見やすい場所にはってください)

	病 名	潜伏期	感染経路	主 な 症 状 と 経過	予防 接種	免疫	休園のめやす	留 意 事 項
登 園 許 可 書 が 必 要 な 病 気	麻疹 (はしか)	約 10 日	咳・くしゃみなど による飛沫	咳・鼻水・くしゃみ、目やにで始まり続いて、発熱。いったん熱 が下がってさらに上がると同時に発疹。口の中にコプリック班。	有	終生	解熱した後 3 日を経過 するまで	伝染力が強いので、予防接種したほうがよ い。肺炎・髄膜炎・中耳炎に注意する。
	風疹 (三日はしか)	2～3 週	唾液による飛沫 感染	初め軽い発熱。同時にこまかい発疹が全身に出る。首・後頭部・ 耳後リンパ腺ははれる。3～4 日で発疹が消える。	有	終生	発疹が消えるまで	髄膜炎に注意する。 妊娠初期は要注意。
	水痘瘡 (みずぼうそう)	2～3 週	唾 液 に よ る 飛 沫・接触	発疹(出ない場合もある)周りに赤みのある丘湿が3～4 日で 次々に水泡になり2～3 日でかさぶたになる。かゆみが強い。	有	終生	すべて発疹がかさぶた になるまで	かゆみがあるので、かかないようにし爪を短 く切る。
	流行性耳下腺炎 (おたふく)	2～3 週	唾液による飛沫	発疹(出ない場合もある)耳の下・顎の下が腫れる。口をあけた り食べたりすると痛む。	有	終生	耳下腺のはれがひくま で	髄膜炎・睾丸炎・卵巣炎に注意する。
	インフルエンザ	1～3 日	咳・くしゃみなど による飛沫	風邪の中でも最も重い症状(高熱・発熱・頭痛・関節痛)	有	無	医師の指示による	肺炎・気管支炎に注意。卵アレルギーの人は 予防接種を禁ずる。
	溶連菌感染症	2～5 日	飛沫・接触	突然の高熱・つづいて全身に発疹(口の周りには出ない)のどが 赤く舌はイチゴ状になる。熱が下がると皮膚が膜状にむける。	無	無	主要症状が消失するま で	回復期に急性腎炎・リウマチ熱に注意。
	流行性角結膜炎	4～5 日	目やにによる接 触	目がごろごろして痛がゆい。眼の充血・目やに・涙目・まぶたの 腫れと痛み。	無	無	主要症状が消失するま で	角膜炎による視力低下に注意。手洗いの励 行。タオルを別にする。
必 要 で な い 病 気	咽頭結膜 (プール熱)	4～5 日	接触・経口・飛沫	高熱・咽頭痛・目やに・眼の充血 首のリンパ腺が腫れる。	無	無	主要症状が消失後 2 日を 経過するまで	冬でも流行することもある。
	手足口病	2～4 日	飛沫・接触	手・足・に水泡ができる。口の中に白い潰瘍状の斑点ができる。	無	無	医師の指示による。	刺激の少ない食事をとる。
	(りんご病)	1～2 週	飛沫・接触	両ほほに蝶のような形の紅班。	無	無	医師の指示による。	じん麻疹・アレルギーとまちがいがやすい
	伝染性膿痂疹 (とびひ)		接触	虫刺されなどをかき壊して、細菌がつき水疱・膿疱となる。かゆ みが強い。膿疱がやぶれ、新しい皮膚にとびひする。	無	無	医師の指示による	かき壊さないように爪を短く切っておく。急 性腎炎に注意。
	乳幼児嘔吐下痢症	4～5 日	経口(便から)	嘔吐・酸味の強い白色水様便。(ロタウイルスによるもの)	無	無	医師の指示による	脱水症状に注意。手洗いの励行
	突発性発疹症			突然高熱が 3・4 日続き、熱がさがると同時に全身に発疹がでる。	無	無	医師の指示による	予後良好

<参考2>

毎日ご用意ください

下記のもののかばんに入れて
お持ちください。

3. 4. 5歳児

詳細は表をご覧ください。



給食袋



口拭きタオル



歯ブラシ



コップ



手拭タオル

ロッカーのかごに入れてください



Tシャツ



ズボン



下着



パンツ

靴下等 季節に合わせて調節してください。



カラー帽子

保育園の思いと保護者の方の違い (Hoikuen no omoi to hogosha no kata no chigai)

1. <2歳児女の子> <nisaiji onna no ko>

- ・給食に出る野菜が嫌いで食べたくないと言った中に入れて、他の器に移したりとあそんでしまう。「あそばないでね」「きたないからやめてね」と言葉をかけるが、やめないし、怒ってしまう。家庭に伝えると「家ではそんな姿はないし、良い子」。お母さんに保育園に来てもらいみてもらう、そしてお父さんに話をしてもらおうが納得出来なく、園に話しにこられた、「家ではやらないから友達がやるのをみてまねたのじゃないか。食べたくないと言ったら家では食べさせているから先生がたべさせてくれればいい...」
「ぼくが仕事をやすんで食べさせに来る」... (Kyuushoku ni deru yasai ga kirai de tabetakunai to shiru wan no naka ni te wo iretari, hoka no utsuwa ni utsushitari to asonde shimau. 「asobanai de ne」 「kitanai kara yamete ne」 to kotoba wo kakeru ga, yamenai shi, okotteshimau. Katei ni tsutaeru to "ie de wa sonna sugata wa naishi, ii ko". Okaasan ni Hoikuen ni kitemorai mitemorau, soshite otou-san ni hanashi wo shitemorau ga nattoku dekinaku, En ni hanashi ni korareta, "ie de wa yaranai kara tomodachi ga yaruno wo mite maneta no jyanai ka. Tabetaku nai to ittara ie de wa tabesasete iru kara sensei ga tabesasete kurereba ii..." "boku ga shigoto wo yasunde tabesasen i kuru"...)

1. <menina de 2 anos >

- ・ Na hora da merenda, se tem alguma verdura/legume que não gosta e não quer comer, começa a brincar colocando a mão dentro da tigela de sopa ou ensopado, ou começa a despejar em outra tigela. Apesar de explicar 「"asobanaide ne" não brinca tá!」「"kitanai kara yamete ne" para de fazer isso por que não é higiênico, tá!」, mesmo assim ela não parava e ficava brava. Ao informar sobre o ocorrido para a família, comentaram "em casa ela não faz isso e é uma menina comportada (boa menina)". A mãe veio para a Creche para ver, e depois conversou com o pai, porém, este não se conformou, e veio até a Creche para conversar, dizendo: "em casa ela não faz isso, então pode ser que vê um coleguinha fazendo, e esteja imitando. Se ela não quer comer em casa, nós damos para ela, por isso, a sensei também, poderia dar de comer, se ela não quer comer..." Ou "eu falto no serviço e venho até aqui dar para ela comer"...



- ☆ 嫌いだからといって、手を入れてあそんだり他の子はしていないこと。
2才から3才に成長していくので、かわいいから、食べないからと食べさせるのではなく
“自分で‘食べる’ということがとても大事である”。

保育園は集団生活の場なので、自分の出来ることを少しずつ増やしていく所だということと話す。

(Kirai dakara to itte, te wo irete asondari wa hoka no ko wa shite inai koto.
nisai kara sansai ni seichou shiteiku no de, kawaii kara, tabenai kara to tabesaseru no de wa naku "jibun de 'taberu' to iu koto ga totemo daiji de aru".
Hoikuen wa shuudan seikatsu no ba nanode, jibun no dekiru koto wo sukoshizutsu fuyashite iku tokoro da to iu kototo hanasu.)

☆ Por mais que não goste, outras crianças não ficam brincando de colocar a mão dentro da tigela (de sopa/ensopado).
De 2 à 3 anos, a criança começa a se desenvolver, e mesmo que ache a criança graciosa (bonitinha), e não é por que a criança não quer comer que é para dar de comer, "é muito importante explicar para a criança deve 'comer' sozinha".
Como a Creche é um local de convívio em grupo, devemos falar que é um local onde aos poucos aumentaremos as coisas que a criança irá conseguir fazer sozinha.

2. <3歳児女の子> <sansaiji onna no ko>

- ・園庭(グラウンド)にある遊具(高い所に登る…ジャングルジム、ワンワンチェーン、ワークリング)であそぶと危ないからあそばせて欲しくない。

(Entei (guraundo) ni aru yuugu (Takai tokoro ni noboru... janguru jimu, wanwan cheen, waaku ringu) de asobu to abunai kara asobasete hoshikunai.)

2. <menina de 3 anos >

- ・ Não quero que deixe minha filha brincar nos brinquedos do playground (campo) da Creche (subir nos lugares altos... "jungle gym", "wanwan chain", "walk ring") pois é perigoso.



☆ 「危ないといって、あそばせない」ということではなく、いろいろな遊具を正しい登り方、降り方あそび方を知らせて、自分の力にしていけることが大事。恐怖性やバランスなどを克服することにもつながっていく。「abunai to itte, asobasenai」to iu koto de wa naku, iroiro na yuugu wo tadashii noborikata, orikata, asobikata wo shirasete, jibun no chikara ni shite iku koto ga daiji. Kyoufu ya baransu nado wo suru koto.

☆ Não pensar que 「não é para deixar brincar, por que é perigoso」, é importante ensinar a criança, a maneira correta de subir e descer nos brinquedos e como se deve brincar, e isso fará a criança se sentir mais forte. Superar o medo e conseguir ter o equilíbrio implicará no sentimento de conquista (triunfo).

3. <3歳児女の子> <sansaiji onna no ko>

- ・年齢では少し難しいかなあというあそびをしたいとぐずる。(どんぐりの穴を用具を使ってあける、じゅじゅ玉に糸を通す…) やりたいのなら、やらせればいいという親の思い。

(Nenrei de wa sukoshi muzukashii kanaa to iu asobi wo shitai to guzuru. (donguri no ana wo yougu wo tsukatte akeru, jyujyudama ni ito wo toosu...) yaritainonara, yarasereva ii to iu oya no omoi.)

3. <menina de 3 anos >

- ・ Se explicamos que a brincadeira é um pouco difícil para a idade, fica amuada. (abrir um buraco na bolota ("donguri") com o material, passar a linha na bolinha jyuju...) Os pais pensam, se ela quer fazer por que não deixam fazer?



☆ 今すぐ、少し難しいあそびをやらせなくても“やってみたい”、“やりたい”というあこがれを残して、自分が1つおおきくなったら出来るんだという期待をもたせることも意欲につながっていく。(ima sugu, sukoshi muzukashii asobi wo yarasenakutemo "yatte mitai", "yaritai" to iu akogare wo nokoshite, jibun ga hitotsu ookiku nattara dekirunda to iu kitai wo motaseru koto mo iyoku ni tusnagatte iku).

☆ Não há necessidade de deixar a criança brincar agora, a brincadeira que é um pouco difícil, se deixar para a criança a ansiedade de "querer tentar fazer", "querer fazer", e explicar que no ano seguinte (ou quando for da classe que pode fazer), ela poderá fazer, levará a criança a ficar esperançosa e isso fará com que sintam "motivação".

4. < 食事について > < shokuji ni tsuite >
< À respeito da refeição >

- ・白いご飯しか食べない。
shiroi gohan shika tabenai.
Só come arroz branco.
- ・見た目でだめだったり、食べた事がない献立だったりすると食べる前から「いらない」と食べようとしない。
mitame de damedattari, tabeta koto ga nai kondate dattari suru to taberu mae kara 「iranai」 to tabeyou to shinai.
Decide que não "gosta" só pela aparência, ou se for algum cardápio que nunca comeu antes, fala que 「não quer」 antes de comer, e não quer experimentar.
- ・「少しでもたべようか」と声をかけたり、食べさせようとすると泣いて嫌がってしまう。
「sukoshi de mo tabeyou ka」to koe wo kaketari, tabesaseyou to naite iyagatte shimau.
Dizendo 「vamos tentar comer só um pouco?」, e quando tentamos fazer a criança provar, chora e fica brava.
(食べないで給食時間が終わってしまう時もある。)
(Tabenai de kyuushoku jikan ga owatte shimau toki mo aru).
(Tem vez que a criança acaba não comendo, pois termina o horário da merenda).



- * 好きなものだけを食べさせない。
suki na mono dake wo tabesasenai.
- * 日本食も家庭の献立に一つでもあるとなれて拒否をすることはなくなる。
Nihonshoku mo katei no kondate ni hitotsu de mo aruto narete kyohi wo suru koto wa nakunaru.
- * 朝ご飯はしっかり食べて保育園に行く。
Asa gohan wa shikkari tabete Hoikuen ni iku.
(「食べる」ということは、とても大事でエネルギーのもとになり、保育園で元気にあそぶ事ができるし、頑張ることができる。そのことが小学校、中学校へつながって、スムーズに学校生活が送れるようになるので小さい時からの習慣化が大事である。)
(「taberu」 to iu koto wa, totemo daiji de enerugii no moto ni nari, Hoikuen de genki ni asobu koto ga dekirushi, gambaru koto ga dekiru. Sono koto ga Shougakkou, Chuugakkou e tsunagatte, sumuuzu ni gakkou seikatsu ga okureru you ni naruno de chiisai toki kara no shuukan ga daiji de aru.)

1. 保護者の方へのお願い (Hogosha no kata e no onegai)

Pedido para os srs. pais ou responsáveis

☆ 服装について (Fukusou ni tsuite) À respeito da vestimenta

・暑くなるとすぐ半袖、少し寒くなると厚着になってしまう。

(Atsuku naru to sugu hansode, sukoshi samuku naruto atsugi ni natte shimau.)

Quando está calor, logo usa camiseta de manga curta, quando esfria um pouco a criança vem com blusa de moletom. (sem camiseta nenhuma por dentro).



・女の子はおへそがでるような短いTシャツを着てくる子があるので、おへその見えないものを着てきて欲しい。(Onna no ko wa oheso ga deru youna mijikai T shatsu wo kitekuru ko ga irunode, oheso no ga mienai mono wo kitekite hoshii).

Tem uma criança (menina), que vem com camista curta que aparece o umbigo, por isso gostaríamos que a vestisse com camiseta que o umbigo não apareça).

寒くなるとTシャツからすぐ厚着になってしまう。汗を吸収したり、体を温かくするために上着の下に1枚着ると良いという事を理解をして欲しい。(Samuku naruto T shatsu kara sugu atsugi ni natte shimau. Ase wo kyuushuu shitari, karada wo atatakaku suru tame ni uwagi no shita ni ichimai kiru to ii to iu koto wo rikai wo shite hoshii).

Quando começa a esfriar, as crianças passam da camiseta para blusa grossa. Desejamos que compreendam, que se a criança vestir uma camiseta por baixo da blusa, além de absorver o suor, mantém o calor do corpo.

・保育園や学校の集団生活には約束事・ルールがあるので、それは守って欲しい。(Hoikuen ya gakkou no shuudan seikatsu ni wa yakusoku goto・ruuru ga arunode, sorewa mamotte hoshii).

Para o convívio em grupo nas Creches e escolas, existem regras e obrigações, por isso é necessário que sejam cumpridas.

・えんだより、クラスだよりなど手紙を翻訳して配布をしているのですが、よく忘れ物をしたり、時間を守らなかったりという事もあるので手紙をいつも見える所に張ってよく読んで欲しい。(Endayori, kurasu dayori nado tegami wo hon'yaku shite haifu wo shiteiru nodesuga, yoku wasuremono wo shitari, jikan wo mamoranakattari to iu koto mo arunode tegami wo itsumo mieru tokoro ni hatte yoku yonde hoshii).

Distribuimos os informativos como Endayori, Classdayori, e comunicados traduzidos, e mesmo assim, as crianças esquecem de trazer o que foi solicitado, ou não chega no horário solicitado, por isso, gostaríamos que lessem os avisos e deixem colados em local de fácil visualização.

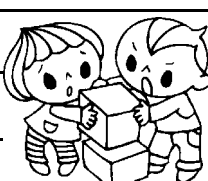
2. 他の保護者との関わりについて (Hoka no hogosha to no kakawari ni tsuite)

À respeito do relacionamento com outros pais ou responsáveis

・同じ保育園に通っているのに、知らないひとにでも「おはようございます」「さようなら」等の挨拶を言葉で言ったり、軽く頭を下げたりすることで親近感がわいてくるようになり、行事等で同じクラスのお母さんたちと言葉を交わすことができるようになってくると思います。挨拶を交わす事がコミュニケーションはかる一番だと思います。(Onaji Hoikuen ni kayotte irunode, shiranai hito ni demo 「ohayou gozaimasu」「sayounara」nado no aisatsu wo kotoba de ittari, karuku atama wo sagetari suru koto de shinkinkan ga waitekuru youni nari, gyouji nado de onaji kurasu no okasan tachi to kotoba wo kawasu koto ga dekiru you ni natte kuru to omoimasu. Aisatsu wo kawasu koto ga comyunikeeshon hakaru ichiban da to omoimasu).

Como frequentam a mesma Creche, ao trocar palavras de cumprimento tais como 「ohayou gozaimasu (bom dia)」 「sayounara (até logo/tchau)」, mesmo para pessoas que não conhece, ou cumprimentar baixando a cabeça levemente, começa a sentir uma proximidade, e provavelmente quando encontrar as mães dos coleguinhas da mesma classe, nos eventos, poderá haver um diálogo. Penso que a troca de cumprimento é o primeiro passo para se ter uma comunicação.

保育園でよく使う挨拶 (Hoikuen de yoku tsukau aisatsu) Greetings using in Hoikuen frequently

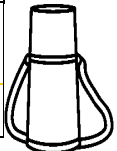
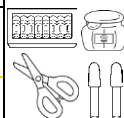
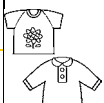
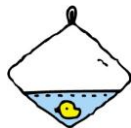
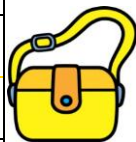
日本語 (nihongo) japonês	英語 (eigo) English	
おはようございます (ohayougozaimasu)	Good morning	おはよう! 
こんにちは (kon'nichiwa)	Hello	
いただきます (itadakimasu)	itadakimasu	ご飯を食べる時、おやつを食べる時に (gohan wo taberu toki, oyatsu wo taberu toki ni) When child has lunch or snacks 
ごちそうさまでした (gochisousamadeshita)	gochisousamadeshita	食べ終わった時 (tabeowatta toki) After meal 
さようなら (sayounara)	Good bye	
はい (hai)	Yes	名前を呼ばれたら「はい」と返事をする。 (namae wo yobaretara 「hai」to henji wo suru) Say [Hai], when your name called 
いいえ (iee)	No	
ありがとう(ございます) arigatou(gozaimasu)	Thank you	ありがとう! 
おねがいします。 (onegaishimausu)	Please	おねがいします。 
〇〇します (〇〇shimasu)	We will 〇〇	
・てをあらいます (te wo araimasu)	Wash hands	
・うがいをします (ugai wo shimasu)	gargle	
・うわぐつをはきます (uwagutsu wo hakimasu)	wear indoor shose	
・ふく(ぱんつ・くつした)をはきます (fuku <pantsu・kutsushita> wo hakimasu)	Wear cloth(Pants/ socks)	
・すわります (suwarimasu)	sit down	
・はなしをききます (hanashi wo kikimasu)	listen to	
・かたづけをします (katazuke wo shimasu)	Clean up	
		
		
	げんき？	
	すみません。	

保育園での行事 (Hoikuen de no gyouji) Eventos da Creche

4月 (shigatsu)	入園式・進級式 (Nyuuenshiki・Shinkyuushiki)	保育園に入ったという式・一つ大きいクラスにあがったという式 (Hoikuen ni haitta to iu shiki・hitotsu ookii kurasu ni agatta to iu shiki)
	Cerimônia de ingresso e ascensão de classe	É a cerimônia realizada quando a criança entra na Creche・é a cerimônia realizada quando a criança passa para uma classe acima
	保護者会総会 (Hogoshakai soukai)	両親の会で保育園と一緒に子ども達をみまらしましょうという会で約束や予算について話し合う会 (ryoushin no kai de Hoikuen to isshe ni kodomo tachi wo mimamorimashou to iu kai de yakusoku ya yosan ni tsuite hanashi au kai)
	Reunião Geral da Associação dos Pais	É uma reunião da Associação dos Pais, onde será conversado sobre os cuidados da criança junto com a Creche e também sobre os deveres (promessas) e orçamento do ano
	午睡始まる (gosui hajimaru)	お昼寝がはじまるので布団を持って来て下さい。 (ohirune ga hajimaru node futon wo mottekite kudasai)
5月 (gogatsu) Maio	Começa o cochilo da tarde	Favor trazer o jogo de futon, pois vai começar o cochilo da tarde
	子どもの日のつどい (kodomo no hi no tsudoï)	5月5日はこどもの成長を祝う日で保育園でみんなで楽しむ会 (gogatsu itsuka wa kodomo no seichou wo iwau hi de hoikuen de minna de tanoshimu kai)
	Reunião (festa) do dia das crianças	Festinha onde todos na Creche se divertem para comemorar o desenvolvimento da criança no dia 05 de Maio (dia das crianças)
	親子であそぶ日 (Oyako de asobu hi)	お母さん・お父さんに保育園にきてもらって一緒にあそぶ日 (okaasan, otousan ni hoikuen ni kitemoratte isshe ni asobu hi)
	dia de pais e filhos brincarem juntos	Dia de mães e/ou pais virem para a Creche e brincarem junto com os filhos (Aula com a participação dos pais)
	検尿・ぎょう虫検査 (ken'nyou・gyouchuu kensa)	尿の検査とぎょう虫がお腹にいないかどうか検査をする。(プールあそびがはじまるので) nyou no kensa to gyouchuu ga onaka ni inai ka douka kensa wo suru. (puuru asobi ga hajimarunode).
	exame de urina e Oxiúrus (lombriga)	Exame de urina, e para ver se não tem lombriga (por que vai começar a piscina)
	園外保育 (engai hoiku)	お母さんの作ってくれたお弁当を持って外へ出かけていく。 (okaasan no tsukuttekureta obentou wo motte soto e dekakete iku)
6月 (rokugatsu) Junho	Cuidados fora da Creche (passeio fora da Creche)	Sairemos para passear fora da Creche levando o obentou preparado pela mamãe.
	プール開き (puuru biraki)	水あそびがはじまる。(mizu asobi ga hajimaru)
	abertura da piscina	Começa a brincadeira na/com água (na piscina)
	歯みがき教室 (hamigaki kyoushitsu)	歯の磨き方を歯科衛生士のかたに教えてもらう。 (ha no migakikata wo shika eiseishi no kata ni oshiete morau)
7月 (shichigatsu) Julho	aula de escovação dos dentes (higiene bucal)	A higienista bucal virá ensinar como se deve escovar os dentes.
	祖父母参観 (sofubo sankan)	おじいちゃん・おばあちゃんと一緒に遊びます。 (ojiichan・obaachan to isshe ni asobimasu.)
	Aula com a participação dos avós	Brincarão junto com o vovô e/ou a vovó
	個人懇談 (kojin kondan)	担任の先生とお母さん達とお子さんについて話し合いをする。 (tan'nin no sensei to okaasan tachi to okosan ni tsuite hanashiai wo suru)
	Reunião individual	Reunião para a professora responsável conversar com a mãe sobre a criança.
	夕涼み会 (Yuusuzumikai)	夜にお母さん達と保育園に来てゲームなどを楽します。 (yoru ni okaasantachi to Hoikuen ni kite geemu nado wo tanoshimimasu)
	Festival de verão (ao anoitecer, para se refrescar)	Virão para a Creche à noite, junto com os familiares, para se divertirem em diversos jogos.



園生活に必要な物 (necessary items at school)		
名前 (Name)	説明 (explanation)	
通園カバン (tsuuen kaban)	黄色のかたかけカバン (kiiro no katakake kaban)	カバンの中にノート・給食袋・タオルを入れてくる (kaban no naka ni nooto・ kyuushoku bukuro・taoru wo iretekuru)
shoulder bag	yellow shoulder bag	to put note, meal sack, small towel to wipe mouth and hand in.
帽子 (boushi) type of cap	黄色の帽子 (kiiro no boushi)	保育園に被ってくる(4月から5月・10月から3月) (Hoikuen ni kabutte kuru) (shigatsu kara gogatsu, jyuugatsu kara sangatsu)
	yellow cap	wear to go and back home (from April to May, October to March)
	カラー帽子 (kará boushi)	保育園に登園してから被る。(クラス各に違う色) (Hoikuen ni touen shite kara kaburu.) (kurasu kaku ni chigau iro)
	red and white cap	be at school. Defferent color in each class.
上靴＝上履き (Uwagutsu = uwahagi)	白いシューズ (shiroi shuuzu)	建物の中ではなく くつ (tatemono no naka de haku kutsu)
room shoes	white shoes	wear inside.
給食袋 (kyuushoku bukuro)	布の袋に紐が通っている (nuno no fukuro ni himo ga tootteiru)	給食を食べる時にいるものを入れる袋 (kyuushoku wo taberu toki ni iru mono wo ireru fukuro) (口を拭くハンカチ・ハブラシ・ウガイコップ) (kuchi wo fuku hankachi, haburashi, ugai koppu)
meal sack	a sack with rope to close	for to put in towel to wipe mouth, toothbrush, plastic cup
手拭きタオル (tefuki taoru)	フェイスタオルの半分の大きさ (feisu taoru no hanbun no ookisa)	手を洗った時に拭くタオル (te wo aratta toki ni fuku taoru)
hand towel	half size of face towel	to wipe hand after wash hands
下着 (shitagi, pronuncia-se "shitagui")	着替え用 (kigae you)	シャツ(上着の下に着る物)・パンツ(外国ではTシャツ・パンツ) shatsu (uwagi no shita ni kiru mono)・pantsu (gaikoku de wa T-shatsu・pantsu)
under wear	for changing	shirt to wear under the top cloth and pants to wear under bottoms
上着 (uwagi)	着替え用 (kigae you)	Tシャツ・トレーナー (T-shatsu・toreenaa)
top wear	for changing	T-shirt / long sleeve shirt
午睡用布団 (gosui you futon)	昼寝のふとん (hirune no futon)	午睡(ごすい)＝ひるね。給食を食べた後に1時間ぐらい寝ます。 Gosui = hirune. Kyuushoku wo tabeta ato ni ichijikan gurai nemasu.
futon	futon to sleep after meal	for sleep after lunch about 1 hour
ノート (nooto)	出席ノート (shusseki nooto)	保育園に登園できたごほうびに貼る Hoikuen ni touen de kita gohobi ni haru
	note to check attendance	to stick the attendace seal
	連絡帳 (renrakuchou)	親さんと家庭での様子・保育園での様子を書きます oyasan to katei de no yousu・hoikuen de no yousu wo kakimasu
安全バック (anzen baggu)	黄色のビニールの手提げ袋 (kiiro no biniiru no tesagebukuro)	汚れた衣類や絵本等を家に持ち帰る時に使います (yogoreta irui ya ehon nado wo ie ni mochikaeru toki ni tsukaimasu)
cotton hand bag	yellow hand bag	to put in the dirty clothes and bring picture-book to home etc.
園児服 (enji fuku)	水色のスモック (mizu iro no sumokku)	行事(入園式・卒園式・遠足等)に着ます gyouji (nyuushiki, sotsuushiki, ensoku nado ni kimasu)
school clothes	loght-blue uniform	to wear in the events (such as Entrance ceremony, graduation ceremony,short school trip, etc...)
道具箱 (dougubako)	用具を入れておく箱 (yougu wo ireteoku hako)	ハサミ・のり・粘土・粘土ヘラ・クレヨンを入れます (hasami, nori, nendo, nendobera, kureyon wo iremasu)
tool box	to put in the tools	to put in the scissorst,glues, clay,crayon etc.
水筒 (suitou)	家からお茶・水を持ってきます (ie kara ochá, mizu wo mottekimasu)	保育園で水は飲ませないので、家から持ってきます (hoikuen de mizu wa nomasenai node, ie kara mottekimasu)
water bottle	to bring Japanese tea or water	no serve for water at school, prepare it by yourselves.



保育園の思いと保護者の方の違い (Hoikuen no omoi to hogosha no kata no chigai)

1. <2歳児女の子> <nisaiji onna no ko>

- ・給食に出る野菜が嫌いで食べたくないと言った中に入れたり、他の器に移したりとあそんでしまう。「あそばないでね」「きたないからやめてね」と言葉をかけるが、やめないし、怒ってしまう。家庭に伝えると“家ではそんな姿はないし、良い子”。お母さんに保育園に来てもらいみてもらう、そしてお父さんに話をしてもらいが納得出来なく、園に話しにこられた、“家ではやらないから友達がやるのをみてまねたのじゃないか。食べたくないと言ったら家では食べさせているから先生がたべさせてくれればいい...” “ぼくが仕事をやすんで食べさせに来る”... (Kyuushoku ni deru yasai ga kirai de tabetakunai to shiru wan no naka ni te wo iretari, hoka no utsuwa ni utsushitari to asonde shimau. 「asobanai de ne」 「kitanai kara yamete ne」 to kotoba wo kakeru ga, yamenai shi, okotteshimau. Katei ni tsutaeru to "ie de wa sonna sugata wa naishi, ii ko". Okaasan ni Hoikuen ni kitemorai mitemorau, soshite otou-san ni hanashi wo shitemorau ga nattoku dekinaku, En ni hanashi ni korareta, "ie de wa yaranai kara tomodachi ga yaruno wo mite maneta no jyanai. Tabetaku nai to ittara ie de wa tabesasete iru kara sensei ga tabesasete kurereba ii..." "boku ga shigoto wo yasunde tabesasenai kuru"...)

1. <menina de 2 anos>

- ・ Na hora da merenda, se tem alguma verdura/legume que não gosta e não quer comer, começa a brincar colocando a mão dentro da tigela de sopa ou ensopado, ou começa a despejar em outra tigela. Apesar de explicar 「"asobanaide ne" não brinca tá!」「"kitanai kara yamete ne" para de fazer isso por que não é higiênico, tá!」, mesmo assim ela não parava e ficava brava. Ao informar sobre o ocorrido para a família, comentaram "em casa ela não faz isso e é uma menina comportada (boa menina)". A mãe veio para a Creche para ver, e depois conversou com o pai, porém, este não se conformou, e veio até a Creche para conversar, dizendo: "em casa ela não faz isso, então pode ser que vê um coleguinha fazendo, e esteja imitando. Se ela não quer comer em casa, nós damos para ela, por isso, a sensei também, poderia dar de comer, se ela não quer comer..." Ou "eu falto no serviço e venho até aqui dar para ela comer"...



- ☆ 嫌いだからといって、手を入れてあそんだり他の子はしていないこと。
2才から3才に成長していくので、かわいいから、食べないからと食べさせるのではなく
“自分で‘食べる’ということがとても大事である”。

保育園は集団生活の場なので、自分の出来ることを少しずつ増やしていく所だということ
と話す。

(Kirai dakara to itte, te wo irete asondari wa hoka no ko wa shite inai koto.
nisai kara sansai ni seichou shiteiku no de, kawaii kara, tabenai kara to tabesaseru no
de wa naku "jibun de 'taberu' to iu koto ga totemo daiji de aru".
Hoikuen wa shuudan seikatsu no ba nanode, jibun no dekiru koto wo sukoshizutsu fu-
yashite iku tokoro da to iu kototo hanasu.)

☆ Por mais que não goste, outras crianças não ficam brincando de colocar a mão dentro da tigela (de sopa/ensopado).
De 2 à 3 anos, a criança começa a se desenvolver, e mesmo que ache a criança graciosa (bonitinha), e não é por que a criança não quer comer que é para dar de comer, "é muito importante explicar para a criança deve 'comer' sozinha".
Como a Creche é um local de convívio em grupo, devemos falar que é um local onde aos poucos aumentaremos as coisas que a criança irá conseguir fazer sozinha.

2. <3歳児女の子> <sansaiji onna no ko>

- ・園庭(グラウンド)にある遊具(高い所に登る…ジャングルジム、ワンワンチェーン、ワークリング)であそぶと危ないからあそばせて欲しくない。

(Entei (guraundo) ni aru yuugu (Takai tokoro ni noboru... janguru jimu, wanwan cheen, waaku ringu) de asobu to abunai kara asobasete hoshikunai.)

2. <menina de 3 anos >

- ・ Não quero que deixe minha filha brincar nos brinquedos do playground (campo) da Creche (subir nos lugares altos... "jungle gym", "wanwan chain", "walk ring") pois é perigoso.



☆ 「危ないといって、あそばせない」ということではなく、いろいろな遊具を正しい登り方、降り方あそび方を知らせて、自分の力にしていけることが大事。恐怖性やバランスなどを克服することにもつながっていく。「abunai to itte, asobasenai」to iu koto de wa naku, iroiro na yuugu wo tadashii noborikata, orikata, asobikata wo shirasete, jibun no chikara ni shite iku koto ga daiji. Kyoufu ya baransu nado wo suru koto.

☆ Não pensar que 「não é para deixar brincar, por que é perigoso」, é importante ensinar a criança, a maneira correta de subir e descer nos brinquedos e como se deve brincar, e isso fará a criança se sentir mais forte. Superar o medo e conseguir ter o equilíbrio implicará no sentimento de conquista (triunfo).

3. <3歳児女の子> <sansaiji onna no ko>

- ・年齢では少し難しいかなあというあそびをしたいとぐずる。(どんぐりの穴を用具を使ってあける、じゅじゅ玉に糸を通す…) やりたいのなら、やらせればいいという親の思い。

(Nenrei de wa sukoshi muzukashii kanaa to iu asobi wo shitai to guzuru. (donguri no ana wo yougu wo tsukatte akeru, jyujyudama ni ito wo toosu...) yaritainonara, yarasereva ii to iu oya no omoi.)

3. <menina de 3 anos >

- ・ Se explicamos que a brincadeira é um pouco difícil para a idade, fica amuada. (abrir um buraco na bolota ("donguri") com o material, passar a linha na bolinha jyujyu...) Os pais pensam, se ela quer fazer por que não deixam fazer?



☆ 今すぐ、少し難しいあそびをやらせなくても“やってみたい”、“やりたい”というあこがれを残して、自分が1つおおきくなったら出来るんだという期待をもたせることも意欲につながっていく。(ima sugu, sukoshi muzukashii asobi wo yarasenakutemo "yatte mitai", "yaritai" to iu akogare wo nokoshite, jibun ga hitotsu ookiku nattara dekirunda to iu kitai wo motaseru koto mo iyoku ni tusnagatte iku).

☆ Não há necessidade de deixar a criança brincar agora, a brincadeira que é um pouco difícil, se deixar para a criança a ansiedade de "querer tentar fazer", "querer fazer", e explicar que no ano seguinte (ou quando for da classe que pode fazer), ela poderá fazer, levará a criança a ficar esperançosa e isso fará com que sinta "motivação".

4. < 食事について > < shokuji ni tsuite >
< À respeito da refeição >

- ・白いご飯しか食べない。
shiroi gohan shika tabenai.
Só come arroz branco.
- ・見た目でだめだったり、食べた事がない献立だったりすると食べる前から「いらない」と食べようとしない。
mitame de damedattari, tabeta koto ga nai kondate dattari suru to taberu mae kara 「iranai」 to tabeyou to shinai.
Decide que não "gosta" só pela aparência, ou se for algum cardápio que nunca comeu antes, fala que 「não quer」 antes de comer, e não quer experimentar.
- ・「少しでもたべようか」と声をかけたり、食べさせようとするとき泣いて嫌がってしまう。
「sukoshi de mo tabeyou ka」to koe wo kaketari, tabesaseyou to naite iyagatte shimau.
Dizendo 「vamos tentar comer só um pouco?」, e quando tentamos fazer a criança provar, chora e fica brava.
(食べないで給食時間が終わってしまう時もある。)
(Tabenai de kyuushoku jikan ga owatte shimau toki mo aru).
(Tem vez que a criança acaba não comendo, pois termina o horário da merenda).



- * 好きなものだけを食べさせない。
suki na mono dake wo tabesasenai.
- * 日本食も家庭の献立に一つでもあるとなれて拒否をすることはなくなる。
Nihonshoku mo katei no kondate ni hitotsu de mo aruto narete kyohi wo suru koto wa na-kunaru.
- * 朝ご飯はしっかり食べて保育園に行く。
Asa gohan wa shikkari tabete Hoikuen ni iku.
(「食べる」ということは、とても大事でエネルギーのもとになり、保育園で元気にあそぶ事ができるし、頑張ることができる。そのことが小学校、中学校へつながって、スムーズに学校生活が送れるようになるので小さい時からの習慣化が大事である。)
(「taberu」 to iu koto wa, totemo daiji de enerugii no moto ni nari, Hoikuen de genki ni aso-bu koto ga dekirushi, gambaru koto ga dekiru. Sono koto ga Shougakkou, Chuugakkou e tsunagatte, sumuuzu ni gakkou seikatsu ga okureru you ni naruno de chiisai toki kara no shuukan ga daiji de aru.)

1. 保護者の方へのお願い (Hogosha no kata e no onegai)

Pedido para os srs. pais ou responsáveis

☆ 服装について (Fukusou ni tsuite) À respeito da vestimenta

・暑くなるとすぐ半袖、少し寒くなると厚着になってしまう。

(Atsuku naru to sugu hansode, sukoshi samuku naruto atsugi ni natte shimau.)

Quando está calor, logo usa camiseta de manga curta, quando esfria um pouco a criança vem com blusa de moletom. (sem camiseta nenhuma por dentro).



・女の子はおへそがでるような短いTシャツを着てくる子があるので、おへそのが見えないものを着てきて欲しい。(Onna no ko wa oheso ga deru youna mijikai T shatsu wo kitekuru ko ga irunode, oheso no ga mienai mono wo kitekite hoshii).

Tem uma criança (menina), que vem com camista curta que aparece o umbigo, por isso gostaríamos que a vestisse com camiseta que o umbigo não apareça).

寒くなるとTシャツからすぐ厚着になってしまう。汗を吸収したり、体を温かくするために上着の下に1枚着ると良いという事を理解をして欲しい。(Samuku naruto T shatsu kara sugu atsugi ni natte shimau. Ase wo kyuushuu shitari, karada wo atatakaku suru tame ni uwagi no shita ni ichimai kiru to ii to iu koto wo rikai wo shite hoshii).

Quando começa a esfriar, as crianças passam da camiseta para blusa grossa. Desejamos que compreendam, que se a criança vestir uma camiseta por baixo da blusa, além de absorver o suor, mantém o calor do corpo.

・保育園や学校の集団生活には約束事・ルールがあるので、それは守って欲しい。(Hoikuen ya gakkou no shuudan seikatsu ni wa yakusoku goto・ruuru ga arunode, sorewa mamotte hoshii).

Para o convívio em grupo nas Creches e escolas, existem regras e obrigações, por isso é necessário que sejam cumpridas.

・えんだより、クラスだよりなど手紙を翻訳して配布をしているのですが、よく忘れ物をしたり、時間を守らなかったりという事もあるので手紙をいつも見える所に張ってよく読んで欲しい。(Endayori, kurasu dayori nado tegami wo hon'yaku shite haifu wo shiteiru nodesuga, yoku wasuremono wo shitari, jikan wo mamoranakattari to iu koto mo arunode tegami wo itsumo mieru tokoro ni hatte yoku yonde hoshii).

Distribuimos os informativos como Endayori, Classdayori, e comunicados traduzidos, e mesmo assim, as crianças esquecem de trazer o que foi solicitado, ou não chega no horário solicitado, por isso, gostaríamos que lessem os avisos e deixem colados em local de fácil visualização.

2. 他の保護者との関わりについて (Hoka no hogosha to no kakawari ni tsuite)
À respeito do relacionamento com outros pais ou responsáveis

・同じ保育園に通っているのに、知らないひとにでも「おはようございます」「さようなら」等の挨拶を言葉で言ったり、軽く頭を下げたりすることで親近感がわいてくるようになり、行事等で同じクラスのお母さんたちと言葉を交わすことができるようになってくると思います。挨拶を交わす事がコミュニケーションはかる一番だと思います。(Onaji Hoikuen ni kayotte irunode, shiranai hito ni demo 「ohayou gozaimasu」「sayounara」nado no aisatsu wo kotoba de ittari, karuku atama wo sagetari suru koto de shinkinkan ga waitekuru youni nari, gyouji nado de onaji kurasu no okasan tachi to kotoba wo kawasuu koto ga dekiru you ni natte kuru to omoimasu. Aisatsu wo kawasuu koto ga comyunikeeshon hakaru ichiban da to omoimasu).

Como frequentam a mesma Creche, ao trocar palavras de cumprimento tais como 「ohayou gozaimasu (bom dia)」 「sayounara (até logo/tchau)」, mesmo para pessoas que não conhece, ou cumprimentar baixando a cabeça levemente, começa a sentir uma proximidade, e provavelmente quando encontrar as mães dos coleguinhas da mesma classe, nos eventos, poderá haver um diálogo. Penso que a troca de cumprimento é o primeiro passo para se ter uma comunicação.

10月 (jyuugatsu) Outubro	運動会 (undoukai)	かけっこやダンス等を行います。(kakekko ya dansu nado wo shimasu)
	Undoukai (Gincana Poliesportiva)	Haverá modalidades como corrida, dança, etc...
	健康診断 (kenkou shindan)	保育園の園医さんに診察を受けます。(Hoikuen no En'i san ni shinsatsu wo ukemasu)
	Exame médico	O médico da Creche, virá para examinar as crianças na Creche
	親子バス遠足 (oyako basu ensoku)	大型バスで親子で遠足にいけます。(oogata basu de oyako de ensoku ni ikimasu)
	Excursão de ônibus entre pais e filhos	Faremos uma excursão entre pais e filhos utilizando um ônibus de grande porte (neste dia não haverá cuidados na Creche para quem não participar).
11月 (jyuuchigatsu) Novembro	試食会 (shishokukai)	子ども達が食べている給食をお母さん達に食べてもらいます。(kodomotachi ga tabeteiru kyuushoku wo okaasan tachi ni tabete moraimasu).
12月 (jyuunigatsu) Dezembro	Degustação da merenda	Papais ou mães irão degustar a merenda que as crianças costumam comer.
	生活発表会 (Seikatsu Happyoukai)	子ども達が歌・楽器・劇を発表をします。(kodomotachi ga uta・gakki・geki wo happyou shimasu).
1月 (ichigatsu) Janeiro	生活発表会 (Seikatsu Happyoukai)	As crianças farão apresentação de música, instrumento musical e peça teatral.
	Apresentação	子ども達が歌・楽器・劇を発表をします。(kodomotachi ga uta・gakki・geki wo happyou shimasu).
2月 (nigatsu) Fevereiro	どんど焼き (Dondo yaki)	昔からの行事で健康を願う行事で、火をたいた後の炭でもちを焼いて食べます。(mukashi kara no gyouji de kenkou wo negau gyouji de, hi wo taita ato no sumi de mochi wo yaite tabemasu).
	Dondo yaki	É um evento antigo, que tem o intuito de "pedir boa saúde", neste evento é feito uma fogueira, e depois, com a brasa, é assado o mochi, para ser degustado.
3月 (sangatsu) Março	節分 (豆まき) setsubun (mamemaki)	昔からの行事で豆をまいて心のいやなものを追い出します。(mukashi kara no gyouji de mameae wo maite kokoro no iya na mono wo oidashimasu)
	Setsubun (jogar grãos de soja)	É um evento antigo, onde ao jogar os grãos de soja, "jogamos" fora do "coração" as coisas desagradáveis (como as doenças).
3月 (sangatsu) Março	ひな祭り会 (Hinamatsurikai)	3月3日女の子の成長を祝う会でみんなで楽しめます。(sangatsu mikka onna no ko no seichou wo iwau kai de minna de tanoshimimasu).
	Festival das bonecas (dia das meninas)	Festa onde todos na Creche se reúnem para comemorar o desenvolvimento das meninas no dia 03 de março.
	お別れ会 (owakarekai)	5歳児(さくら組)さんとお別れでプレゼントやうたの交換をします。(gosaiji (Sakura gumi) san to no owakare de puresento ya uta no koukan wo shimasu).
	Festa de despedida	Faremos troca de presentes e música como despedida da classe Sakura (crianças de 5 anos).
	お別れ遠足 (owakare ensoku)	お弁当を持ってみんなで外へあそびに行きます。(obentou wo motte minna de soto e asobini ikimasu).
	Passeio de despedida	Sairemos todos para passear fora, levando o "obentou"
	卒園式 (sotsuenshiki)	5歳児(さくら組)が保育園を卒園する日。(gosaiji (Sakura gumi) ga Hoikuen wo sotsuen suru hi).
	Cerimônia de Formatura	Dia das crianças 5 anos (classe Sakura) se formarem da Creche.
その他 (sono ta) Outros	身体測定 (shintai sokutei)	毎月 体重と身長をはかります。(mainichi taijyuu to shinchou wo hakarimasu).
	Medição de altura e peso	Mediremos mensalmente o peso e a altura.
	誕生会 (tanjyoukai)	毎月 その月の誕生日の子達をみんなでお祝いをします。(maitsuki sono tsuki no tanjyoubi no kotachi wo minna de oiwai wo shimasu).
	Festa de aniversário	Comemoraremos mensalmente o aniversário das crianças nascidas nos respectivos meses.
	避難訓練 (hinan kunren)	毎月 火事・地震が起きた時にすばやく逃げれる練習をします。(Maitsuki kaji・jishin ga okita toki ni subayaku nigereru renshuu wo shimasu).
	Treinamento de refúgio	Treinaremos mensalmente como fugir com agilidade nas ocasiões de incêndio ou terremoto.
	交通訓練 (koutsuu kunren)	保育園から外に出かけて行くときに道路の渡りかたや信号の見方を覚えます。(Hoikuen kara soto ni dekakete iku toki ni douro no watarikata ya shingou no mikata wo oboemasu).
Outros	交通訓練 (koutsuu kunren)	As crianças irão aprender como atravessar a rua e verificar o semáforo quando sairmos para passear fora da Creche.
	Treinamento de segurança no trânsito	As crianças irão aprender como atravessar a rua e verificar o semáforo quando sairmos para passear fora da Creche.



保育園での行事 (Hoikuen de no gyouji) Eventos da Creche

4月 (shigatsu)	入園式・進級式 (Nyuenshiki・Shinkyuushiki)	保育園に入ったという式・一つ大きいクラスにあがったという式 (Hoikuen ni haitta to iu shiki・hitotsu ookii kurasu ni agatta to iu shiki)
	Cerimônia de ingresso e ascensão de classe	É a cerimônia realizada quando a criança entra na Creche・é a cerimônia realizada quando a criança passa para uma classe acima
	保護者会総会 (Hogoshakai soukai)	両親の会で保育園と一緒に子ども達をみまみましょうという会で約束や予算について話し合う会 (ryoushin no kai de Hoikuen to isscho ni kodomo tachi wo mimamorimashou to iu kai de yakusoku ya yosan ni tsuite hanashi au kai)
	Reunião Geral da Associação dos Pais	É uma reunião da Associação dos Pais, onde será conversado sobre os cuidados da criança junto com a Creche e também sobre os deveres (promessas) e orçamento do ano
	午睡始まる (gosui hajimaru)	お昼寝がはじまるので布団を持って来て下さい。 (ohirune ga hajimaru node futon wo mottekite kudasai)
5月 (gogatsu) Maio	Começa o cochilo da tarde	Favor trazer o jogo de futon, pois vai começar o cochilo da tarde
	子どもの日のつどい (kodomo no hi no tsudoï)	5月5日はこどもの成長を祝う日で保育園でみんなで楽しむ会 (gogatsu itsuka wa kodomo no seichou wo iwau hi de hoikuen de minna de tanoshimu kai)
	Reunião (festa) do dia das crianças	Festinha onde todos na Creche se divertem para comemorar o desenvolvimento da criança no dia 05 de Maio (dia das crianças)
	親子であそぶ日 (Oyako de asobu hi)	お母さん・お父さんに保育園にきてもらって一緒にあそぶ日 (okaasan, otousan ni hoikuen ni kitemoratte isscho ni asobu hi)
	dia de pais e filhos brincarem juntos	Dia de mães e/ou pais virem para a Creche e brincarem junto com os filhos (Aula com a participação dos pais)
	検尿・ぎょう虫検査 (ken'nyou・gyouchuu kensa)	尿の検査とぎょう虫がお腹にいないかどうか検査をする。(プールあそびがはじまるので) nyou no kensa to gyouchuu ga onaka ni inaika douka kensa wo suru. (puuru asobi ga hajimarunode).
	exame de urina e Oxiúrus (lombriga)	Exame de urina, e para ver se não tem lombriga (por que vai começar a piscina)
	園外保育 (engai hoiku)	お母さんの作ってくれたお弁当を持って外へ出かけていく。 (okaasan no tsukuttekureta obentou wo motte soto e dekakete iku)
6月 (rokugatsu) Junho	Cuidados fora da Creche (passeio fora da Creche)	Sairemos para passear fora da Creche levando o obentou preparado pela mamãe.
	プール開き (puuru biraki)	水あそびがはじまる。(mizu asobi ga hajimaru)
	abertura da piscina	Começa a brincadeira na/com água (na piscina)
	歯みがき教室 (hamigaki kyoushitsu)	歯の磨き方を歯科衛生士のかたに教えてもらう。 (ha no migakikata wo shika eiseishi no kata ni oshiete morau)
7月 (shichigatsu) Julho	aula de escovação dos dentes (higiene bucal)	A higienista bucal virá ensinar como se deve escovar os dentes.
	祖父母参観 (sofubo sankan)	おじいちゃん・おばあちゃんと一緒に遊びます。 (ojiichan・obaachan to isscho ni asobimasu.)
	Aula com a participação dos avós	Brincarão junto com o vovô e/ou a vovó
	個人懇談 (kojin kondan)	担任の先生とお母さん達とお子さんについて話し合いをする。 (tan'nin no sensei to okaasan tachi to okosan ni tsuite hanashiai wo suru)
	Reunião individual	Reunião para a professora responsável conversar com a mãe sobre a criança.
Julho	夕涼み会 (Yuusuzumikai)	夜にお母さん達と保育園に来てゲームなどを楽しみます。 (yoru ni okaasantachi to Hoikuen ni kite geemu nado wo tanoshimimasu)
	Festival de verão (ao anoitecer, para se refrescar)	Virão para a Creche à noite, junto com os familiares, para se divertirem em diversos jogos.



園生活に必要な物 (Artigos necessários para o cotidiano na Creche)		
名前 (Nome)	説明 (explicativo)	
通園カバン (tsuuen kaban)	黄色のかたかけカバン (kiiro no katakake kaban)	カバンの中にノート・給食袋・タオルを入れてくる (kaban no naka ni nooto・ kyuushoku bukuro・taoru wo iretekuru)
bolsa tiracolo	bolsa amarela de pendurar no ombro	Colocar dentro a caderneta, saquinho de refeição, toalha de boca, caneca plástica, toalha de mão, escova de dentes
帽子 (boushi) chapéu(boina)/boné	黄色の帽子 (kiiro no boushi)	保育園に被ってくる(4月から5月・10月から3月) (Hoikuen ni kabutte kuru) (shigatsu kara gogatsu, jyuugatsu kara sangatsu)
	chapéu (boina) amarelo(a)	Vir para a creche usando (de abril até maio e de outubro até março)
	カラー帽子 (kará boushi)	保育園に登園してから被る。(クラス各に違う色) (Hoikuen ni touen shite kara kaburu.) (kurasu kaku ni chigau iro)
	boné colorido	usar depois que chegar na creche (a cor varia de acordo com a classe)
上靴＝上履き (Uwagutsu = uwahagi)	白いシューズ (shiroi shuuzu)	建物の中ではなく くつ (tatemono no naka de haku kutsu)
sapatilhas	sapatilha branca	para utilizar na parte interna da construção (prédio)
給食袋 (kyuushoku bukuro)	布の袋に紐が通っている (nuno no fukuro ni himo ga tootteiru)	給食を食べる時にいるものを入れる袋 (kyuushoku wo taberu toki ni iru mono wo ireru fukuro) (口を拭くハンカチ・ハブラシ・ウガイコップ) (kuchi wo fuku hankachi, haburashi, ugai koppu)
saquinho de merenda	saquinho de tecido com corda para fechar	saquinho para colocar as coisas necessárias na hora de comer a merenda (lenço para limpar a boca, escova de dentes, caneca para gargarejo)
手拭きタオル (tefuki taoru)	フェイスタオルの半分の大きさ (feisu taoru no hanbun no ookisa)	手を洗った時に拭くタオル (te wo aratta toki ni fuku taoru)
toalha para limpar as mãos	mais ou menos metade do tamanho da toalha de rosto	toalha para ser usada na hora que lavar as mãos
下着 (shitagi, pronuncia-se "shitagui")	着替え用 (kigae you)	シャツ(上着の下に着る物)・パンツ(外国ではTシャツ・パンツ) shatsu (uwagi no shita ni kiru mono)・pantsu (gaikoku de wa T-shatsu・pantsu)
roupa de baixo	para troca	camiseta (para vestir debaixo da camiseta normal)・calcinha/cueca (no estrangeiro seria camiseta e cueca ou calcinha)
上着 (uwagi)	着替え用 (kigae you)	Tシャツ・トレーナー (T-shatsu・toreenaa)
roupa de cima	para troca	camiseta (manga curta ou longa)・blusa de moleton
午睡用布団 (gosui you futon)	昼寝のふとん (hirune no futon)	午睡(ごすい)＝ひるね。給食を食べた後に1時間ぐらい寝ます。 Gosui = hirune. Kyuushoku wo tabeta ato ni ichijikan gurai nemasu.
jogo de futon para o cochilo da tarde (sesta)	futon para o cochilo da tarde	cochilo da tarde = sesta. Depois de comer a merenda, irão dormir por aproximadamente 1 hora
ノート (nooto)	出席ノート (shusseki nooto)	保育園に登園できたごほうびに貼る Hoikuen ni touen de kita gohobi ni haru
	caderneta de presença	colará o adesivo como "prêmio" por ter vindo para a Creche
	連絡帳 (renrakuchou)	親さんと家庭での様子・保育園での様子を書きます oyasan to katei de no yousu・hoikuen de no yousu wo kakimasu
caderneta	caderneta de presença	deverá ser escrito as condições da criança no lar e com relação à família, e, as condições da criança na Creche
安全バック (anzen baggu)	黄色のビニールの手提げ袋 (kiiro no biniiru no tesagebukuro)	汚れた衣類や絵本等を家に持ち帰る時に使います (yogoreta irui ya ehon nado wo ie ni mochikaeru toki ni tsukaimasu)
Sacola segura (sacola de mão)	sacola de mão na cor amarela	será utilizado na hora de levar para casa as roupas sujas ou livros ilustrados, etc...
園児服 (enji fuku)	水色のスモック (mizu iro no sumokku)	行事(入園式・卒園式・遠足等)に着ます gyouji (nyuuenishiki, sotsuenshiki, ensoku nado ni kimasu)
jaleco	"avental" na cor azul	será utilizado nos eventos (tais como Cerimônia de Ingresso, Cerimônia de Formatura, Excursão, etc...)
道具箱 (dougubako)	用具を入れておく箱 (yougu wo ireteoku hako)	ハサミ・のり・粘土・粘土ヘラ・クレヨンを入れます (hasami, nori, nendo, nendobera, kureyon wo iremasu)
caixa de materiais	caixa para colocar os materiais	será colocado a tesoura, cola, massinha de modelar, espátula, giz de cera
水筒 (suitou)	家からお茶・水を持ってきます (ie kara ochá, mizu wo mottekimasu)	保育園で水は飲ませないので、家から持ってきます (hoikuen de mizu wa nomasenai node, ie kara mottekimasu)
garrafa térmica	trazer de casa com chá sem açúcar ou água	Na Creche não damos água, por isso, favor trazer de casa

